

草津市議会議員

遠藤 さとる

私は、医療・介護・福祉の現場でスタッフの一人として働いてまいりました。この経験の中で、誰もが「住み続けたい」と言える草津をつくるには、『福祉を基軸としたまちづくり』を進めることの必要性を痛感し、政治の道に歩みを進めました。

平成27年9月の市議会議員選挙に、皆様のおかげで草津市政の場に送り出させていただく事が出来ました。この4年間多くの事を学ばせていただくとともに、お一人おひとりの声を大切に、草津市政運営に反映すべく活動してまいりました。

全国の市町村で人口減少が進む中、将来の草津市も例外ではありません。私たちが経験したことのない変化を前に、これからの草津市のあり方、未来に対する責任のあり方が、今、政治に問われています。草津市を前に進めるために、皆さんと一緒に、勇気を持って挑戦してまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



あなたとともに、草津の未来を拓く

福祉・子育て ~誰もが活躍できるまち~

- ・みんなで支える福祉を基軸とした地域づくり
- ・子育て世代をバックアップ
- ・未来をつくる子どもたちへの教育の充実 基礎学力の向上

経済・まちづくり ~活気ある、笑顔あふれるまち~

- ・駅周辺のにぎわい創出
- ・交通政策の充実による生活基盤の充実
- ・公共交通・道路整備・駅周辺の機能分担による渋滞緩和
- ・町内会等地域組織の支援の充実と活性化

防災・防犯 ~安全で、安心して暮らせるまち~

- ・地震・台風・豪雨等の災害に強いまち
- ・犯罪のないまち、犯罪の芽を摘むことが出来るまち
- ・市民・地域・行政の連携、みんなで支え合える地域づくり

行財政改革 ~しがらみにとらわれず、勇気を持って挑みます~

- ・未来にツケを残さないため、市民目線による税の使い方
- ・民間感覚を持った行政サービスの在り方
- ・議員定数の削減

